

## 資料

# 普通教科「情報」教科書紹介

電気通信大学大学院教授 岡本敏雄編著「情報A・情報B・情報C」

実教出版編修部編

教科「情報」は、今回の学習指導要領改訂の目玉として登場した教科です。普通科に必修として設置されることとなりました。そこでは、情報化の進展を背景に、日常生活や社会生活において大量にある情報のなかから適切な情報を選択し、処理、発信できる能力が必須となっていることや、社会を構成する一員として情報化の進展が社会や人間に及ぼす影響を理解し、情報社会に参画する上での望ましい態度を身に付けることなどが求められており、これらがこの科目のねらいにもなっています。

そこで、本書の編修にあたっては、教科「情報」の新設を強く提言され、新設にまで導かれた岡本敏雄先生の陣頭指導のもと、これら新学習指導要領のねらい・目標が徹底でき、生徒の学習指針となり、情報教育が定着・発展していけることを目指しました。

これらのねらい・目標を実現するために、具体的には次のような配慮をしました。

### ●座学・実習の両授業形態に対応

- ・コンピュータ画面を多く掲載し、実習や自習をする時に、教科書を見れば手順が分かるようにしました。
- ・コンピュータ画面を多く掲載することにより、座学中心の授業でも、実際にコンピュータを操作し、実習をしているイメージをつかむことができます。

### ●キャラクターと一緒に学習

- ・教科書全体を通して高校生のキャラクターが登場



ネチケット  
ネットワークとエチケットの造語だよ。



します。生徒が親しみを持ちながら一緒に「情報」について学習できるようにしました。

- ・難しい内容も、イラストによる図解や、キャラクターが説明することにより、生徒が興味・関心をもつことができるように配慮しました。

### ●豊富な課題と丁寧な解説

- ・例題を随所に設定することにより、実際の作業を通して学習することができるようにしました。また、手順が分かるように、丁寧に解説をしました。
- ・いくつかの種類の課題を用意し、学習段階に応じた課題ができるようにしました。

授業の展開・まとめ

…話しあってみよう、調べてみよう

例題の類題…Try!

発展課題…演習問題

### ●リテラシーに困っても安心

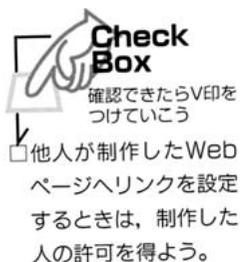
- ・表計算ソフト（情報A、情報B、情報C）やプレゼンテーションソフト（情報A、情報C）のリテラシーコーナーを設け、教科書で使用する各アプリケーションソフトの操作に困っても、すぐに操作方法が分かるように配慮しました。本文とは別のコーナーですので、授業では飛ばしてしまっても問題ありません。

### ●視覚に訴える構成

- ・写真、コンピュータ画面、図解やイラストを多く掲載し、視覚的に学習できるように、また、生徒が飽きないように配慮しました。

### ●教科書の配列にこだわらず柔軟な指導が可能

- ・参照マークにより、つながりのある項目をリンクさせました。これにより、教科書の配列通りでなく、関連項目を次々と教えていくことが可能です。



### ●巻末に資料を掲載

- ・重要用語のまとめと解説

「情報」というと、専門的な用語やカタカナ用語、英語を短縮した用語など、難しそうなのや覚えにくいものがたくさんあります。そんな用語の意味が分からない時のために、巻末に「重要用語のまとめと解説」をつけ、辞書的に引くことができるようにしました。

- ・表計算ソフトウェアのおもな関数一覧表

データを集計するのに、合計や平均を計算するなど何かと便利な表計算ソフトですが、関数を利用することにより更に簡単に作業できる場合があります。ここでは、代表的な関数とその使用方法を解説し、実習などで利用しやすいようにしました。

- ・HTMLのおもなタグ一覧表

HTMLでWebページを作成する場合や、逆にWebページに表示されているものの内部的な構造を知りたい場合に、役に立つようにまとめました（情報A、情報C）。

- ・表計算ソフトウェアのおもなマクロ一覧表

おもな関数一覧表と同様に、表計算ソフトのマクロに関する解説と使用方法をまとめました（情報B）。

まだまだ、ご紹介したい内容はたくさんありますが、紙面の都合上、編集部からの紹介はここまでとさせていただきます。今後、先生方のご意見をいただき、これからの教科書編修に活かしていきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

